

メンバー

実施者：郡山観光交通株式会社

連携団体：郡山市、福島交通(株)、福島大学、(株)プレイノベーション、ジョルダン(株)

活動目的

モビリティ・サービスの選択肢を拡げることにより、自動車の運転可否に関わらず、通院や買物といった必需の活動から、「楽しいおでかけ」ができる地域づくりを目指す。タクシーとバスのサブスクリプションと、経路検索サービスを核にデータ連携を軸とした、「郡山版MaaS」を構築し、地方版MaaSのモデルとなることを目指す。

対象地域の概要

対象地域：福島県郡山市安積町、三穂田町
(人口) 安積町：約34,000人 三穂田町：約4,600人
(世帯数) 安積町：約14,000世帯
 三穂田町：15,000世帯
(高齢化率) 安積町：約24% 三穂田町：約32%



取り組み内容

①調査研究

- ・安積町、三穂田町の住民を対象にしたヒアリング調査、ワークショップ、アンケートを実施し、ニーズ分析を行う
- ・他地域の先行事例を学ぶためのフィールドワークを実施

②サービス詳細検討

- ・本サービスの実現を目指しオペレーションや料金体系等の詳細を検討

③試験運行

- ・アナログ（紙媒体）による、定額タクシーの実証運行と福島交通の路線バスをセットにした実証実験を展開し、地域住民の受容性を確認
- ・アプリによる経路検索と一体になったサブスクリプションサービスや、目的地提案型の「この指とまれ」方式による相乗りの実証実験を実施

④MaaSアプリの研究開発

- ・上記アナログ（紙媒体）による実証実験で抽出される結果および考察より、MaaSアプリの開発を実施。開発後は上記③の試験運行と合わせて実施

2019年度の活動実績

- ・受益者のニーズ把握
- ・ニーズに対応した商品開発
- ・テストマーケティング（体験試乗会）の実施、ホ°レーションのブラッシュアップ

期待される成果

- ・通院や買物といった必需とされる活動に加え、自由なおでかけ機会の増加
- ・高齢者の健康維持・活性化の促進
- ・地域へのおでかけ機会増加による地域内での支出増加、ひいては地域経済の活性化

アピールポイント

- ・複数モードのサブスクリプションによる地方版MaaSの構築